

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和2年度第1回入間市環境審議会
開 催 日 時	令和2年10月22日(木) 午後2時00分 開会 ・ 午後5時10分 閉会
開 催 場 所	入間市産業文化センター 研修室
議 長 氏 名	黒瀧 孝秀
出席委員(者)氏名	黒瀧 孝秀、川名 千鶴子、相葉 学、犬塚 裕雅、加治 隆、 木内 勝司、斎藤 令子、篠塚 玲子、高村 賢二、永井 健一、 中村 巖、的場 龍太郎、森 友和、森谷 秀一
欠席委員(者)氏名	伊藤 雅道
説明者の職氏名	環境経済部長 長谷川 功 環境課長 浅川 英雄 環境課主幹 中村 裕美子 環境課副主幹 友野 明男
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 会長挨拶 3 議題 (1) 令和元年度における環境保全及び創造に関する施策 の進捗状況について (2) その他 4 閉会
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	0名
配 布 資 料	・ 令和2年度版 いるましの環境～第二次入間市環境基本計画環境 報告書(事前配布)
事務局職員職氏名	環境経済部長 長谷川 功、環境経済部次長 西澤 章 環境課長 浅川 英雄、環境課主幹 中村 裕美子 環境課副主幹 友野 明男
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

1 開会 進行：浅川課長

2 会長挨拶

黒瀧会長

3 議題

(1) 令和元年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について

説明：中村主幹、友野副主幹

(2) その他

(次回の審議会開催日について)

説明：中村主幹

4 閉会

川名副会長

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
<p>議長(黒瀧会長)</p> <p>友野副主幹</p> <p>議長</p> <p>犬塚委員</p>	<p>※「第二次入間市環境基本計画」を文中では「第二次計画」と表記。 「第三次入間市環境基本計画」を文中では「第三次計画」と表記 「令和2年度版 いるましの環境～第二次入間市環境基本計画環境報告書～」を文中では「令和2年度版 いるましの環境」と表記</p> <p>【議題(1) 令和元年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について】</p> <p>議題(1) 令和元年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について審議いたします。「令和2年度版 いるましの環境」の第2章と第3章は併せて基本方針ごとに、第4章と第5章を併せて審議したいと思います。それでは、基本方針1の概略を事務局からお願いします。</p> <p>令和2年度版 いるましの環境の第2章と第3章は関連する内容であることから併せて説明します。第3章については、第三次計画の第1章にある「第二次入間市環境基本計画の進捗状況」をもとに再編成したものです。</p> <p>評価が前年度と異なるものと、単年度評価のできないものの10年間の結果等を説明します。</p> <p>表3-1 環境アドバイザー登録者数と派遣回数</p> <p>No.1 『指導者育成のための研修会の開催』</p> <p>No.18 『環境に関する民間団体の登録数』</p> <p>No.19 『公民館などを利用した環境学習・活動の成果を発表しあう交流会議の開催』</p> <p>について説明。</p> <p>以上で事務局からの概要説明といたします。</p> <p>基本方針1について、ご意見のある方は挙手をお願いします。</p> <p>感想となりますが、第二次計画では、環境アドバイザーは「行動する人をつくる」の目玉の大切な位置づけとしたが、時代的にそろそろ需要がな</p>

発 言 者	発 言 内 容
中村委員	<p>いのかなというさみしい印象を受けました。登録している人も少なくなっているし、アドバイザーを呼んで講座を行うという取組は、ニーズがなくなっている。言い方を換えれば、アドバイザーに頼らなくても現場でネットなどから情報が習得できる。情報があちこちで流通しているので、それを活用したら充足できるという社会環境の変化で、アドバイザーの存在が薄れてきているという印象を受けました。</p> <p>P.13に加治丘陵の山林ボランティア団体が13団体ということですが、人数が大幅に減っています。増減した場合、どの団体が増減したのかを、P.51進行管理指標の備考欄に記載してほしいと思います。</p> <p>30年度と元年度では団体数は同じですが、随分と会員数が減っています。団体間でお手伝いできることもあるかと思しますので、横の連携をとって協働できるようにした方がよろしいかと思します。そういう意味で、各団体の活動内容を団体の役員に伝えてほしいと思います。</p>
浅川課長	<p>連携については、それぞれの団体によく聞きながら進めたいと考えます。</p>
木内委員	<p>団体の人数が減っているということですが、団体も高齢化が進んでいます。20年前は、行政も市民活動に力を入れていたが、今はNPOへの追い風が止まった気がします。国、県、市からの市民活動に対する風が弱まっています。市民がどう考えるかが課題で、無理に増やそうとしても増えないので、現実を冷静に受け止め、動きやすい方向にもっていったらよいと思います。市民の中には関心のある方もいるので、そういう人が動きやすい環境を作る方向に持っていくほうがよいと思います。</p>
議長	<p>行政のフォローが減っているのが現状ということです。新しい方が入りやすい環境を作ることも大事かと思します。若い人たちの参加については、一昨年の審議会でも議題にあがったと記憶しています。やはり、新たな方が参加しやすい環境を作るのが大事だと思します。</p>
犬塚委員	<p>P.48 No.19は環境まちづくり会議の事業の活性化を図るために、市</p>

発 言 者	発 言 内 容
友野副主幹	<p>内企業の見学を行ったということでした。結果はどういう感じだったのか様子を教えてください。</p> <p>環境まちづくり会議の会員を対象にはがきで通知し、定員30名のところ25名が参加しました。高村委員のカネパッケージさんと奥井組さんを見学しました。市内に住んでいても名前は聞いたことがあるが、どんな企業かは知らないということで興味を持って参加され、参考になったとアンケートにもあり好評であったと考えます。</p> <p>過去の環境審議会からの意見で市内企業のPRということもあったので、工業会の企業の見学にさせていただいた経緯があります。</p>
犬塚委員	<p>私の職場がある川崎市の臨海部には世界有数の企業があり、市民向けバスツアーを年2回ほど、行政で行っています。地元を知りたいということで人気があり、夏休みは親子連れに人気で抽選も行うほどです。地元きちんとした会社があるので、多くの市民に知ってもらうのは、いいことと感じました。</p>
永井委員	<p>工業は、何をやっているのかが解らないということがあります。工業会では、昨年オープンファクトリーを開催し、8社を見学しました。いろいろな会社の体験などを行い好評でした。今年度はコロナの関係で、11月にリモートで見学を行います。環境に対するものではないが、そのような活動を行っています。</p>
篠塚委員	<p>一般の市民として参加したい場合、どこに問い合わせたらよいのでしょうか。</p>
永井委員	<p>市報、ホームページでお知らせしています。</p>
篠塚委員	<p>環境フェアに興味をもって見えています。P25のエコスクール入間を見落としていたが、振り返って見ることはできるのでしょうか。</p>
浅川課長	<p>環境フェアで展示をするために作っているものです。今後は違う形の環境フェアとなるかもしれないが、エコスクールがなくなるということはないと考えます。</p>

発 言 者	発 言 内 容
篠塚委員	各学校がオリジナルのテーマで行っているのですか。共通のテーマがあるのでしょうか。
友野副主幹	各学校で取り組んでいます。共通のものではありません。
議長	環境フェアで拝見しましたが、環境に関する壁新聞のようなもの形でした。他に意見はございますか。
	<意見なし>
	基本方針1のまとめ
	1. 環境アドバイザーに対して需要がないのではないかという意見は、
	環境アドバイザーをどのように活用するのかというご提言だと思
	いますが、こちらについては、第三次計画の基本方針5の取組に併
	せて活用することだと思います。
	2. 市民団体間のコミュニケーションの積極的な橋渡しをしていただき
	たい。
	3. 市民団体への行政からの支援が弱まり、団体の活動も弱まってい
	る。活性化する方法として新しい方を加える方法もあるので、工夫
	していただきたい。
	続いて、基本方針2について事務局から説明をお願いします。
友野副主幹	<基本方針2の概要を説明>
	表3-2 富士見公園における二酸化窒素値
	表3-3 入間川、霞川、不老川における測定地点とBOD
	No.22 『路線バスの利用者数』
	No.30 『騒音、振動の苦情に対する解決率』
	について説明。
	以上で事務局からの概要説明といたします。
議長	基本方針2について、ご意見のある方は挙手をお願いします。
森谷委員	P27 令和元年度のBODの値がほとんどの地点でよくなっている
	が、何か対応したことがあるのでしょうか。

発 言 者	発 言 内 容
浅川課長	令和元年度はよくなっているように見えるが、新規の下水道の整備などはないので、河川の水量が多くなったためと思われます。上流部の飯能市にも確認したが何もありませんでした。
議長	モニタリングの結果であり、アクティブに何かやった結果ではないということです。
木内委員	昨年は雨が多く、入間川、霞川に行ってみると凄くきれいでした。全県で環境基準を満たすようになりました。下水道が整備され、新築は下水道に繋いでいることと、大雨によるものかと思います。1日間でも変動があり、10時から12時頃の洗濯の時間は水量が増えます。その時は水質が悪くなり、雨の後は清流になります。雨の後は湧水できれいになります。全体としてはよくなっています。
議長	他に意見はございますか。 <意見なし> 基本方針2のまとめ ・基本方針2については、意見はありませんでした。 続いて、基本方針3の概略を事務局からお願いします。
友野副主幹	<基本方針3の概要を説明> 表3-4 雨水利用タンク設置費補助件数 No.37 『加治丘陵山林ボランティアの団体数、会員数』 No.41 『設置路線数(4路線)』 No.43 『設置路線数(3路線)』 No.50 『希少動植物生息数』 No.56 『ふれあい朝市開催回数』 No.61 『街路樹のある路線整備(目標4路線)』 No.64 『自然観察拠点施設の整備(目標3施設)』 について説明。 以上で事務局からの概要説明といたします。

発 言 者	発 言 内 容
議長	基本方針3について、ご意見のある方は挙手をお願いします。
木内委員	<p>P. 5 1 No.3 7 加治丘陵山林ボランティアの団体数、会員数の今後の予定には「各団体の高齢化が問題となっているため新規加入希望者については既存団体への加入を推進していく」とありますが、高齢化しているので既存団体への加入は不可能だと思います。市民団体は消滅するものなので、この考えは違うと思います。加治丘陵山林管理ボランティアだけは、まちサポが手伝い世代交代しました。ほかの団体では、登録人数が5人くらいで、実質活動をしているのが2人というような団体もあります。このような状況で、既存団体に入って活動するのは難しいので、新しい団体を公募してやってもらいたい。新しい団体を作るのは大変なことだが、市民団体は存続しないので、新しい団体を受け入れてほしいと、都市計画課に伝えてほしいです。</p>
犬塚委員	<p>高齢化した団体は閉じて、新しい団体を作っていくのが賢い方法だと考えます。世代交代を狙うのであれば、20歳若い人、30歳若い人にバトンタッチすると成功しています。小規模事業者、中小企業などは、そのようにして成功しているので、そのような経験を活用し、団体に新陳代謝を促すとよいと思います。</p>
斎藤委員	<p>P 5 3 No.5 2 地場産農産物直売所設置件数ですが、地産地消については第三次計画で農産物直売会の実施回数を指標としています。消費者が望んでいるものを考えると、スーパーでは入間市の野菜の販売コーナーは早いうちに売り切れているのを見かけます。そのような点をバックアップしたらよいのではないかと感じました。</p>
川名副会長	<p>No.5 6 ふれあい朝市開催回数ですが、ふれあい朝市は長年同じ場所で行っています。藤沢に住んでいますが、藤沢では行われていません。スーパーもよいのですが、高齢化率の高い東藤沢などへ行えば、地域のためにもなります。宅配の利用率など高い地域なので、公民館庭などへ行えば地域の交流にもなるので、環境だけでなく地域のことも考えて、斎藤委員の</p>

発 言 者	発 言 内 容
長谷川部長	<p>意見と合わせて、担当課には検討していただきたいです。</p> <p>農業振興も所管しておりますので回答いたします。直売所については、いるま野農協が藤沢に設置する計画がありますので、これから増える予定でです。ふれあい朝市については、市民会館で25年くらい行っています。担当課は農業振興課ですが、出店する方の団体で協議して決めています。博物館などで行う提案もありましたが、協議会で決め市民会館で行っています。市の主催ではありませんが、いるま野農協宮寺支店では、生産者による軽トラ市が行われています。博物館の館庭でも朝市のような販売を行っていると聞いています。</p>
犬塚委員	<p>軽トラ市の話を含め、重要な取組だと思っています。入間市の中でも、買い物難民が出ているかと思えます。日常の生鮮食品である野菜を手に入れるのに、身近な生産者の方が軽トラでの販売をしていくという動きは大切になっているので、地域、行政で後押ししていく環境になれば、生産者の方の経営の一助になるのではないかと思います。関連でNo.51 特別栽培農産物認証取得件数及びエコファーマー認定者数は、埼玉県の仕組みを入間市で宣伝して普及させているということによかったでしょうか。特別栽培農産物認証取得の人数は多いですが、エコファーマーは人気がないようです。生産者の都合もあるのですが、特別栽培のほうが飲食店などで使用することで、それをのぼり旗などで宣伝して、農商連携のような仕組みがあることがわかります。エコファーマーにはそのような仕組みがありません。入間市の中で出来るのであれば、エコファーマーについても県の制度であるが、市内の飲食店などの販売する方に印しをつけてもらうような仕組みをつくることで、消費者とも繋がりやすくなって農商連携にもなるかと思えます。プラスの付加価値を入間市でつけると、今後よいかと思えます。</p> <p>P52 No.50 希少動植物生息数についてですが、博物館で調査して報告書ができてないと聞こえましたが、間違えではないでしょうか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
友野副主幹 犬塚委員 友野副主幹 的場委員 長谷川部長	報告書が出来上がっていないと聞いております。 昨年度の調査でまだ出来ていないのですか。 担当に確認しましたが、出来ていないということでした。 P 1 4 (3) 畑を守り、活かすでは、農地中間管理事業を活用し生産性を向上したとあるが、具体的にはどんなことをしたのですか。生産者団体に対して購入費用の補助を行ったということですが、生産者団体とは農協なのかほかの団体もあるのでしょうか。 農地中間管理事業は国の法律の制度で、畑を貸したい人と借りたい人との仲介を行う仕組みで、全国的な事業であるが入間市も行っているものです。具体的には茶畑の耕作放棄地がでないようにしております。平成 2 7 年頃からの制度だったと思います。生産者団体の支援は、市内の農業者の方が購入した場合に補助をしています。農協ではありません。
議長	他に意見はございますか。 <意見なし> 基本方針 3 のまとめ 1. 山林管理ボランティアについては、継続的に市民活動ができるために、既存団体への加入ではなく新規団体について検討いただきたい。 若い方をどのように活動に結び付けるかを検討いただきたい。 2. ふれあい朝市については、高齢化により買い物難民も出てくるので、指標にある開催回数よりも、場所の検討をしていただきたい。 (換気のため休憩)
議長 友野副主幹	続いて、基本方針 4 の概略を事務局からお願いします。 <基本方針 4 の概要を説明> 表 3 - 5 苗木の配布本数 No. 6 7 『ごみ減量推進活動モデル自治会の数』 No. 7 4 『市街化区域の緑被率 (18. 2%) 』 No. 8 4 『景観 50 選の PR (景観 50 選の PR イベント開催) 』

発 言 者	発 言 内 容
議長 犬塚委員	<p>No.8 5 『歩道整備延長（実施延長の報告）』</p> <p>No.8 6 『コミュニティ道路整備延長（計画値 1,959mの 40%）』 について説明。</p> <p>以上で事務局からの概要説明といたします。</p> <p>基本方針 4 について、ご意見のある方は挙手をお願いします。</p> <p>P 5 7 No.8 7 民間バスの路線数、運行本数 No.8 8 市内循環バスの利用者数についてですが、民間バスと循環バスは補完しあう関係と理解しています。実際の入間市の利用者の属性、年代、利用目的、人口の貼り付け具合を考えると、増便や路線の増設をバス事業者に要請してよいものかと考えます。</p>
浅川課長	<p>鉄道事業者と同じようにバス事業者も人口動態を分析して生き残るための手段を考えています。バス事業者の問題意識と行政の認識が合致しているのか気になります。実際の人数やニーズを精密に調査検討したほうが良いかと思えます。</p> <p>環境課では把握しておりませんが、当然、事業者は抑えていると思います。その結果で今のバスの運行になっていると思います。路線バスを補完する意味で、2系統の運行をしています。検討してもらうよう担当課に伝えます。</p>
森谷委員	<p>ていーろーどに、高齢者バスを利用して100円で乗っています。市役所から西武分館まで時々乗ります。朝9時のバス利用者は2、3人ですが、12時の便はほとんど満席で年配の方が多いです。ていーろーどの利用者数が8、9人と書いてあるが、ほぼ満席になる人数です。高齢者が利用するには満席だと危険かと思えます。時間帯にもよりますが、その辺を調査していただき、満車になるのを避けるような検討をしていただきたいと思います。</p>
議長 浅川課長	<p>ていーろーどの定員は何名でしょうか。</p> <p>定員は把握しておりませんが、バスですから、立っている方を含めた定</p>

発 言 者	発 言 内 容
加治委員	<p>員になっているかと思えます。森谷委員のご意見は、都市計画課に伝えま す。</p>
川名副会長	<p>人間らしい環境を保全活用するとあります。いい事業を継続していると 感じます。要望ですが、新聞に載っている歌壇に入間市の方の短歌が載っ ていました。入間市の季節感を入間野という表現をしていて素晴らしいと 感じました。写真を通した景観より、住んでいる人が良いと感じた環境 を、環境フェアで短歌などを集めたらどうかと思えます。</p>
議長	<p>私は環境フェアに“環境にやさしいカフェ”で参加していますが、小さ な自然のスケッチや写真を飾っています。環境フェアが実施できるようにな ったら、取り入れたいと思えます。</p>
森委員	<p>環境川柳の展示もあったかと思えます。</p> <p>P 5 6 No.7 7 苗木の配布ですが、250本から300本で配布をされ ているようですが、今年は達成できませんでしたということはなかったの でしょうか。300本が上限なのでしょう。250本用意して250本 の配布だったのか、300本用意して250本の配布だったのか。</p>
友野副主幹	<p>予算の範囲内で購入しているので、単価次第になるかと思えます。</p>
相葉委員	<p>P 5 5 No.7 3 市民1人当たりの都市公園の面積について、今後の予 定に南沢公園、武蔵藤沢駅周辺の公園が移管される予定とあるが、確実に 実施されるのか、いつ頃実施されるのか教えてください。目標にどのくら い近づくのか、都市計画課の考えを確認しておいてください。</p>
浅川課長	<p>たしかに、実績と目標値がかけ離れております。南沢公園は今年の事業 で実施しております。藤沢区画整理については、もう少しで終了する段階 ですので、5年、10年かからない予定です。この2つが完成しても目標 の達成は厳しいと言わざるを得ないと思えます。第三次計画にも関係する 内容ですので、都市計画課に伝えさせていただきたいと思えます。</p>
木内委員	<p>昨年、緑の基本計画が見直されて、この面積は全国レベルで入間市では 不可能な面積だと思えます。緑の基本計画が法定計画から変わったので、</p>

発 言 者	発 言 内 容
浅川課長 議長	<p>数値も見直されています。</p> <p>第三次計画では、目標が面積から割合に変わりました。市街化区域面積に対する公園不足面積を減らす計画となっております。</p> <p>他に意見はございますか。</p> <p><意見なし></p> <p>基本方針4のまとめ</p> <p>1. ていーろーど の 1 便当たりの利用者人数は、時間帯によっては2～3人の時や満席近くなって幅が有りすぎる。混雑している時は、高齢者などが危ない。そこで利用状況を中央値で調査して、満席状態を解消するように検討いただきたい。</p>
浅川課長 議長 友野副主幹	<p>解釈の仕方によっては、非効率ということにもなりますので、元となる調査については伝えていきたいと思えます。</p> <p>続いて、基本方針5の概略を事務局からお願いします。</p> <p><基本方針5の概要を説明></p> <p>表3-6 住宅用太陽光発電システム設置費補助件数</p> <p>図3-7 ごみの排出量(1人当たり)】</p> <p>図3-8 ごみの排出量(年間)】</p> <p>No.102『(フリーマーケット)開催回数』</p> <p>No.105『(グリーンコンシューマー)講演会等の開催』</p> <p>について説明。</p> <p>以上で事務局からの概要説明といたします。</p>
議長 犬塚委員	<p>基本方針5について、ご意見のある方は挙手をお願いします。</p> <p>記述の仕方ですが、P32は温室効果ガスが増加した要素と要因の話が入り混じっています。このままでは、読み間違えてしまうので書き直したほうが良いかと思えます。</p> <p>P58 No.96の評価は◎(達成率90～100%未満)とよい評価となっていますが、内容を見ると指標が二つあります。年の基数と延べ基数</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>で、延べでは◎になりますが、年では◎にならないので、どのように取り扱うのが疑問です。</p> <p>2つ指標があるものは他にもあります。1つは達成していて、もう1つが達成していないものもあります。</p>
犬塚委員	<p>担当課はよいほうの結果で評価したと思いますが、このままではモヤモヤすると思います。</p>
浅川課長	<p>既に公表しているので、事務局としてはこのままいかせていただきたいと思います。</p>
犬塚委員	<p>備考に延べ基数で積み上げて評価しているという記載をしてはどうでしょうか。</p>
高村委員	<p>No.106、107に関連することで報告となりますが、現在クリーンセンターを中心にグリーンコンシューマーの取組をしていると聞いております。私の会社では卵の殻を使ったバイオマスプラスチックを作っています。本来でしたら、万燈まつりで全面的に容器や箸を切り替えていただくという話が進んでおりましたが、残念ながら中止となってしまいました。No.107はレジ袋に関しては、有料化になり使用が減ってくるかと思いますが、こちらもバイオマスに切り替わってくるかと思っています。</p>
斎藤委員	<p>P59 No.101給食センターにおける生ごみの資源化ですが、平成30年度に機械が故障し、今後の予定はなしとなっていますが、予算が付いたらまたやるのですか。もう終わりなのでしょうか。</p>
浅川課長	<p>これで終わりということで聞いております。学校給食センターは、公共施設マネジメント計画で建て替えの予定になっていますので、その時には変わるかもしれませんが、現時点ではありません。</p>
議長	<p>他に意見はございますか。</p> <p><意見なし></p> <p>基本方針5のまとめ</p> <p>1. 目標に対する評価ですが、第三次では目標が2つのものはなかったか</p>

発 言 者	発 言 内 容
友野副主幹	<p>と思いますが、目標は1つにして進めた方がよろしいかと。目標が2つのは、備考に説明を加えれば良かったのではないかとということです。今後は、これを配慮していただきたい。</p> <p>続いて、基本方針6の概略を事務局からお願いします。</p> <p><基本方針6の概要を説明></p> <p>図3-8「エコライフDAYチェックシート」参加者数</p> <p>No.110『市内の緑被率(50.0%)』</p> <p>No.111『市役所における年間使用電力量(H17年度基準に8%減)』</p> <p>No.116『拠点となる自然環境の保全事業数(10箇所)』</p> <p>について説明。</p> <p>以上で事務局からの概要説明といたします。</p>
議長	<p>基本方針6について、ご意見のある方は挙手をお願いします。</p>
加治委員	<p>P61 No.115国際交流の取組ですが、今後の予定がよくわからないので、具体的に書いたほうが良いのではないのでしょうか。</p>
浅川課長	<p>今後の予定は、自治文化課で作成しているミニコミ誌に、環境面を入れて入間市に住む外国人の方に知ってもらうというのが予定で書かれています。</p>
高村委員	<p>No.113 ISO14001認証取得事業所数について、この数字だけをみると減っているように見えるが、環境に配慮していない事業所はあまりないので、実際にはもっと多いかと思います。</p>
浅川課長	<p>ISOに関しては、主流ではなく、事業所ごとにそれぞれの環境マネジメントとしてやっているのかと思います。</p>
森谷委員	<p>No.112 市役所の電気をLEDに変えて電気使用量が減ったと聞いたのですが、市役所の中でLEDに変えたところがあるのでしょうか。今後も積極的に変えていく予定があるのでしょうか。</p>
浅川課長	<p>すべてを変えたわけではなく、老朽化したものを交換している部分と、C棟の夜間まで業務を行っている部署は切り替わっております。計画的に</p>

発 言 者	発 言 内 容
森委員	<p>集中して行っております。すべてを交換するとなると、市役所の建て替えと絡んでくるので、現状では市役所は順次交換しております。</p> <p>P 3 5 生物多様性についてですが、アライグマやコクチバスの捕獲数は増加していると書かれています。どんどん増えているのですが、多く捕獲して良好になっているのか、悪くなっているから捕獲が増えたのか、ということに記載したほうがよいのではないかと思います。</p>
浅川課長	<p>アライグマやコクチバスは外来種ですので、増えるということは、在来種にとっては良くないということになります。第三次計画でも同じような取組を行いますので、現実合った形で報告するようにします。</p>
木内委員	<p>関係団体ということで私も係わっていますが、コクチバスは毎年大量に卵を産むので、うじゃうじゃ採れます。実際はもっと多いかと思えます。外来種がものすごく増えているので、自然環境調査などの目標は全体をみないで、目標を立てていると思えます。</p>
議長	<p>他に意見はございますか。</p> <p><意見なし></p> <p>基本方針6のまとめ</p>
中村主幹	<p>1. 国際交流について、この先行うことについての説明が十分でない</p> <p>2. 外来種についての指標は、捕獲数で適当なのか</p> <p>続いて、第4章、第5章の概略を事務局からお願いします。</p> <p>第4章 環境マネジメントシステムの取組</p> <p>第5章 第4次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）</p> <p>について 説明。</p> <p>以上で事務局からの概要説明といたします。</p>
議長 的場委員	<p>第4章、第5章について、ご意見のある方は挙手をお願いします。</p> <p>このP 3 5と基本方針5と第4章、第5章は紐づいているということですのでよろしいでしょうか。結果として、第4章、第5章の取組をしているが、増加しているということですか。庁外施設とは、具体的にはどこの施設の</p>

発 言 者	発 言 内 容
浅川課長 の場委員	<p>ことですか。</p> <p>公民館などを含めた市の全ての施設です。</p> <p>紐づけが必要なのであれば、そのような記載が必要なのではないのでしょうか。</p>
浅川課長 議長	<p>そのとおりだと思います。</p> <p>一般廃棄物の焼却における廃プラスチックの占める割合が大きくなっているとありますが、廃プラスチックは焼却炉のカロリー供給になると思います。もし焼却する際の助燃材として化石燃料を使用していれば、それで相殺されるのではないのでしょうか。</p>
浅川課長	<p>温室効果ガス排出量の算定は、国で示す算定方式に基づいて算出していますので、相殺した算出は行っていません。また廃プラスチックは、リサイクルができない汚れたプラスチックなども含んでおります。</p>
森委員	<p>公民館などは、3月はほとんど事業をやっていなかったと思いますが、その影響で減ったということはないのですか。</p>
浅川課長 犬塚委員	<p>施設利用を全て中止したわけではなく、稼働していました。</p> <p>P43の記述については、P32と同じで構成要素と、要因がごっちゃになっていますので整理していただくとよいと思います。</p>
議長	<p>第4章、第5章のまとめ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第4章、第5章が基本方針5に紐づける必要があるのであればそのような記載が必要 2. 第5章については、記述が整理されていない部分があるので整理が必要 <p>時間が長くなりましたので、全体の意見の集約は行いませんので、事務局でお願いいたします。</p> <p>ただいま委員の皆様よりいただいた意見につきましては、事務局と会長、副会長で調整し、意見書の原案を作成します。次回の審議会で意見書</p>

発 言 者	発 言 内 容
中村主幹 議長 浅川課長 川名副会長	<p>をまとめたいと思いますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>【議題（２）その他】</p> <p>次回の日程について</p> <p>日時 令和2年12月24日（木）午前中</p> <p>会場 市民会館</p> <p>以上で議事を終了いたします。</p> <p>閉会の挨拶を川名副会長にお願いいたします。</p> <p><閉会></p> <p>閉会の挨拶</p>

議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和2年12月15日

議 長 の 署 名 黒 瀧 孝 秀

議長が指名した者の署名 川 名 千 鶴 子